

“イバダイ”有機農業講座

茨城大学農学部 国際フィールド農学センター 小松崎 将一 先生

本講座は、2023年5月から9月に月1回のペースで講座が開かれ、計5回の講座を受講する。内容は、茨城大学で実施している有機農業の実態や最新技術（スマート農法）の講義と実技を通して学ぶこと。

また、圃場内のブルーベリー農園でブルーベリー試食や持ち帰り、シャインマスカットの試食やスイカの試食など楽しんで学べる講座であった。

- ✓ 一回目講座（2023年5月11日）
 - ・有機農業の歴史と本邦の有機農業の取組みの講義
 - ・ブドウの有機栽培についての講義、茨城大学のブドウ栽培（シャインマスカット）の見学

- ✓ 二回目講義（2023年6月15日）
 - ・有機農業での土づくりの講義
不耕起有機栽培について、その実態と課題。
茨城大学の圃場でのカバークロップと耕うん方法の長期輪作の土壌データおよびダイズ収穫量のデータ報告
 - ・不耕起有機栽培についてミニトマト栽培の見学

- ✓ 三回目講義（2023年7月20日）
 - ・緑肥と有機水稲について、前年の秋にカバークロップ播種（イタリアンライグラス）後、耕うんした水稲栽培と裸地水稲栽培のデータ報告。
 - ・有機水稲栽培の圃場見学

- ✓ 四回目講義（2023年8月24日）

茨城大学農学部 教授 成澤 才彦 先生のエンドファイトの講義。
成澤先生はイチゴ栽培で有用なエンドファイトを開発して、茨城大学発ベンチャー企業を立ち上げている。

 - ・エンドファイトとは、植物と一緒にいる菌（4億年前からエンドファイトの関係が知られている）。暑さ害虫などに耐性があり、土壌病害の抑制作用がある。
 - ・エンドファイトとして、DSE（Dark/Septate/Endophyte）を見つけ出し、イチゴ栽培でDSE添加効果を実証。

- ✓ 五回目講義（2023年10月26日）
 - ・本邦の農業の実情とスマート農機（ドローン活用、自動運転トラクター、草刈りロボット）の講義
 - ・自動運転トラクターの運転実習